

small village

村だより

令和元年 2月3日
しぜんの国保育園

<http://toukoukai.org/>

保育理念
『いきいき』

基本保育方針

『私たちは、今ここで「こどもたちのたからもの」を大切にします』
『地域で安心して子育てができるように！』
『子どもの成長、発達に寄与する人はすべて保育者』

今月の主題

『ちいさなつぼみのほほえむ顔』

『暮らしを手渡し、作っていく』

先週、けやきぐみのTくんにお手伝いをお願いしました。内容は写真販売サービスの「はいチーズ」のお手紙を折ることで。以前から少し気になっていたのですが、4、5歳くらいになると自分たちのお手紙は自分たちで折ってもいいんじゃないかなと思っているのです。30人を大人一人で見ているクラス運営の園も多く、しぜんの国でもその経験をしてきた保育者に聞いてみると「保育をしながら、生活面も見えていくので、必然的に子どもたちにやってもらっていました」と言っていました。今後、少しずれて折られたお手紙が配布されることもあると思いますが、子どもたちの姿を思い浮かべて頂けたら幸いです。

今月の村だよりは、お手伝いについて書いてみようと思います。

皆さんはご自身のお手伝いの思い出、またいま目の前にいる子どもたちのお手伝いの思い出ありますか？ 私は、年の離れた3人兄弟の末っ子で年中児から幼稚園に入園したので、家にいる時間がとても長くありました。なので、お母さんと遊ぶには忙しいお母さんのお手伝いをしないと遊べません。今思うとかえって時間がかかってしまっていたとは思いますが、ポストから新聞を持ってきたり、雑巾掛けをしたりと簡単なところからお手伝いははじめました。そのうち、自分がやりたいことも増えてきて一番張り切ってやるお手伝いは「夕飯の味見」になりましたが、自分が家族の流れの一員であること、母からの「うれしいな、助かるわ」がなんだかうれしかったことをおぼえています。

2月には『しぜん谷の村まつり』がありますね。子どもたち自身が暮らしの一員であること。社会の中の一人であること。場があたたまってきたこの3期に、小さな村の小さなお祭りを通じて「私の暮らし」「私たちの暮らし」を手渡していきたいと思っています。

齋藤美和

駐車場のルールについて

●駐車場のルールが守られていないことが増えています。皆さんが気持ちよく園生活を送れるように、工夫はしてまいります。再度ご家庭内でもルールの確認をお願いします。また、祭典、保護者会などでも、駐車場についてその都度周知して参ります。配布物をご覧いただき、ご理解とご協力をお願いします。

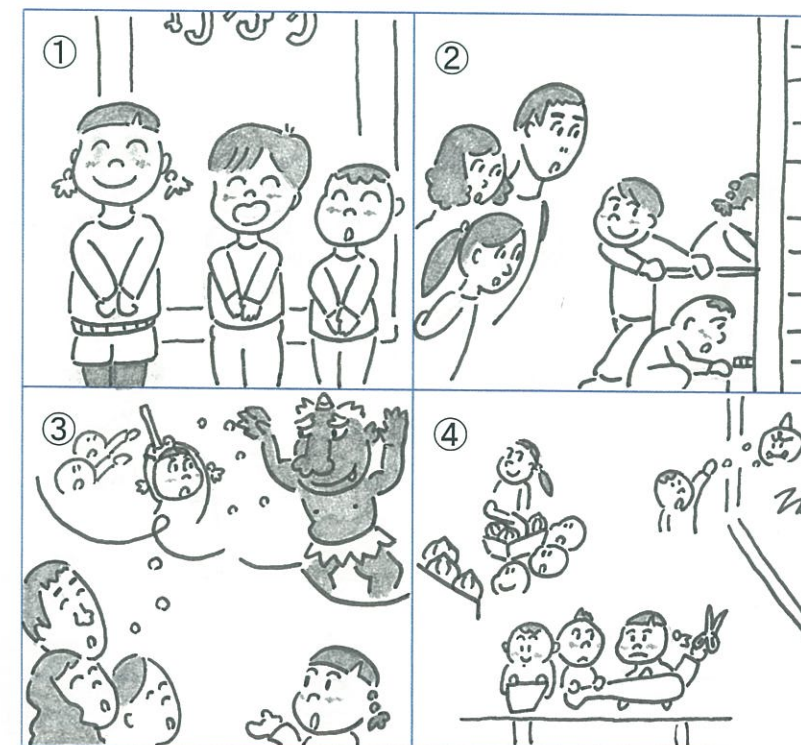


2月の予定



月	火	水	木	金	土
					1
3 節分	4	5 自然体験 (けやき)	6 ストーリーランド	7 初午	8
10 スポークンWS (けやき)	11 建国記念の日	12	13 おやこのひろば	14 涅槃会	15 しぜん谷の 村まつり
17	18	19 自然体験 (けやき) 図師合同 あそびの会	20 誕生会	21	22
24 天皇誕生日 振替休日	25	26	27 汁の会	28	29

～しぜんのくに子どもたちのエピソード～



毎日事務所にはつぼみさんからけやきさんまで沢山の子どもたちが訪ねて来てくれます。数日前やって来たのは青チームの子どもたち。「しつれいしまーす」と笑顔いっぱい気持ちの良い挨拶をしてくれました。「だんぼーるください」と伝えてくれたので、何に使うのか聞いてみると、「おにたいじのどうぐつくるんだ」と目を輝かせながらお話してくれました。他のチームも豆を入れる箱を作ったり、鬼の苦手なものを調べたり、結露した窓ガラスに描かれた鬼に向かって仮想鬼退治をしていたりと盛り上がりが見られています。2月3日の節分でどんなことがあったのか、是非お子さんに聞いてみてください。